

# 子どもの安全を守るための防災・減災指導の手引き

大阪市教育委員会

はじめに

平成7年1月17日に発生した「兵庫県南部地震」により、未曾有の被害をもたらした阪神淡路大震災から16年後の平成23年3月11日、「東北地方太平洋沖地震」が発生しました。地震に伴う巨大津波では、広い地域で甚大な被害が発生し、この東日本大震災では多くの人命が失われました。

我が国は、自然災害が多発する地域に位置しており、これまでも地震や台風といった自然の猛威は私たちの生命や生活を脅かしてきました。現在においても、大阪では、上町断層帯地震、生駒断層帯地震、有馬高槻断層帯地震、中央構造線断層帯地震、東南海・南海地震、南海トラフ巨大地震等の発生やそれに伴う液状化とともに、内水氾濫、河川氾濫、高潮、暴風等が懸念されています。

本市においては、「大阪市地域防災計画」により、震災、風水害に備えた、災害予防計画、災害応急対策、災害復旧計画を策定するとともに、各局が関係機関・地域等と連携をとり、大災害に対しての備えを行っています。学校園においても、災害発生時における幼児・児童・生徒の生命・身体の安全を確保するために、「警備及び防災計画」を作成し、平素から防災組織を整え、施設・設備の安全管理に万全を期すとともに、『子どもの安全を守るための防災指導の手引き（平成8年度作成、適宜改訂）』を活用し、幼児・児童・生徒に対して、災害に関する知識や避難行動等について指導を行っています。

大阪市では、平成26年10月に「大阪市地域防災計画」を修正し、「大阪市防災・減災条例」を制定し、平成27年2月1日に施行し、平成27年2月25日に「市民防災マニュアル」と「水害ハザードマップ」を改訂するなど、防災に対する危機意識が高まり、防災管理や防災・減災教育の見直しが進められています。

以上のような経緯を踏まえ、教育委員会では、「減災」（災害は止められないが、人間の英知によって被害の低減は可能）、「レジリエンス(resilience)」（どんなに苦境にあっても立ち上がる力）、「共感」（人と人がつながろうとする意志）という考えを柱とした各学校園における防災・減災教育のさらなる充実に向け、「子どもの安全を守るための防災・減災指導の手引き」を改訂いたしました。科学的知見（自然、社会、人文）、災害に向かう態度や具体的行動を計画的・継続的に学習できるよう、「防災・減災教育モデルカリキュラム」を第7章に盛り込み、内容の充実を図りました。

大阪市が進める分権型教育行政を活用した防災・減災教育は、「地域」「家庭」「学校」の連携をより強くし、災害発生時には組織的な対応による大きな減災効果に繋がります。各学校園におきましては、本市で予想される災害や規模、災害に対する本市の施策等をふまえ、掲載した指導事例等を参考にし、地域の実情をふまえて区と連携し、幼児・児童・生徒の実態にそった防災・減災教育を実施していただきますようお願いいたします。

平成27年9月

大阪市教育委員会

# 子どもの安全を守るための防災・減災指導の手引き

## 目 次

はじめに

### 第1章 これまでの大阪における自然災害について・・・・・・・・・・ 1

1. 明治の2大大火―北の大火と南の大火・・・・ 1
2. 室戸台風と小学校の近代化・・・・ 2
3. ジェーン台風・・・・ 3
4. 第2室戸台風と防潮対策・・・・ 4
5. 阪神・淡路大震災・・・・ 5
6. 東日本大震災と他都市への救援活動・・・・ 6
7. 大阪市のおもな災害（市制施行～平成26年）・・・・ 7

### 第2章 災害と本市で想定される被害・・・・・・・・・・ 9

1. 地震・津波・・・・ 9
2. 風水害・・・・ 12

◆資料1 防災施設・・・・ 14

### 第3章 本市の主な災害対策・・・・・・・・・・ 15

1. 大阪市防災・減災条例 ～ 自助・共助・公助で命を守る ～・・・・ 15
2. 大阪市の防災計画・・・・ 16
3. 大阪市からの避難情報・・・・ 16

◆資料2 ボランティア・・・・ 18

### 第4章 災害時の学校園の役割・・・・・・・・・・ 19

1. 大阪市地域防災計画
  - ・災害対策本部・・・・ 19
  - ・津波からの避難対策・・・・ 21
  - ・学校園の災害発生時の対策・・・・ 22
  - ・教育施設の応急対策・・・・ 23
  - ・応急教育の実施・・・・ 23
  - ・災害時避難所として開設された場合の措置・・・・ 24
  - ・乳幼児・児童・生徒等に対する防火・防災教育・・・・ 25
2. 「警備及び防災計画」について・・・・ 31
3. 学校保健安全法（抜粋）・・・・ 32
4. 過去の事務連絡など・・・・ 33

◆資料3 安否確認・・・・ 39

◆資料4 避難所協力・・・・ 40

### 第5章 災害時における心と体のケア・・・・・・・・・・ 41

1. 災害時における心のケア・・・・ 41
2. 応急手当・・・・ 42

◆資料5 避難場所など・・・・ 44

## 第6章 防災・減災教育のあり方・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45

1. 学校安全の構造と学校防災 ■■■ 45
2. 防災・減災教育のねらい ■■■ 46
3. 防災・減災教育推進上の留意点 ■■■ 49
4. 教科等における指導の機会 ■■■ 49
5. 家庭、地域社会と連携した指導の機会 ■■■ 50

### ◆資料6 引き渡しと待機 ■■■ 51～52

## 第7章 防災・減災教育モデルカリキュラム・・・・・・・・・・・・・・・・ 53

1. 発達段階に応じた目標 ■■■ 54
2. 歳児別・学年別 防災・減災モデルカリキュラム ■■■ 58
3. 展開例 ■■■ 66
4. 防災・減災教育 実践事例案 ■■■ 97
  - 1～4 (幼稚園)
  - 5～13 (小学校)
  - 14～17 (中学校)
  - 18 (高等学校)
  - 20～21 (特別支援学校)

### 資 料 1

- ・津波からにげる (大阪管区气象台) ■■■ 2～7
- ・市民防災研修アクションプラン (大阪市消防局) ■■■ 8～16
- ・地震・津波から命を守るために (大阪管区气象台)  
小学校展開例 ■■■ 17～19
- ・「生きる力」を育む防災教育の展開 (文部科学省) ■■■ 20～49
- ・ワークシート ■■■ 50～53

### 資 料 2

- ・地震・津波から命を守るために (大阪管区气象台) 中学校展開例

### 資 料 3

- ・モデル校の取組
- ・大阪管区气象台の教材